

MOSセンサーを使用しているネットワークカメラの 映像が縦方向に歪む現象について

撮像素子にMOSセンサー（CMOSセンサー含む）を使用しているネットワークカメラではカメラに特定の振動（※）を与えると映像が縦方向に歪む（伸縮）現象が発生することがあります。

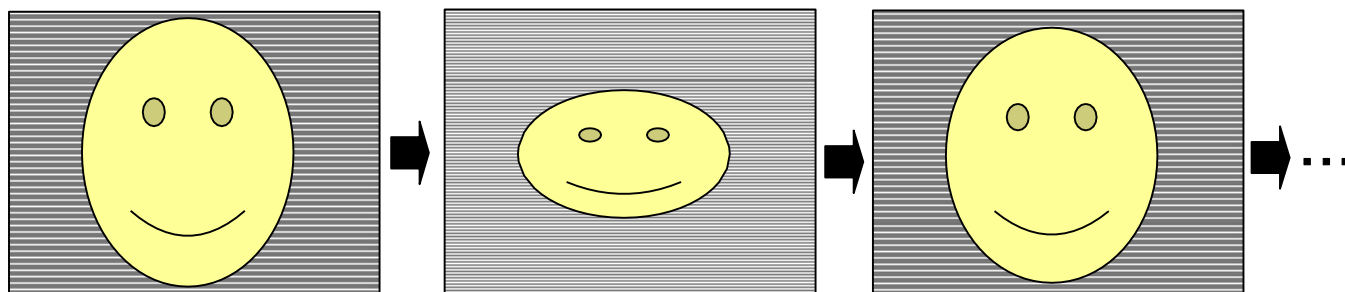
※1特定の振動：縦方向の小刻みな振動（ゆれ）

■歪み（伸縮）現象

MOSセンサー特有の走査する走査線（ライン）ごとに信号を読み出す方式（ローリングシャッター）による影響で、カメラに振動を加えることで被写体が歪んでしまうというものです。

これはMOSセンサー搭載カメラで一般的に発生する現象で、故障ではありません。

下記の歪み映像は現象を理解して頂くための極端なイメージ図で実際の映像とは異なります。



伸びた感じに見える

縮んだ感じに見える

伸びた感じに見える

サンプル動画は[こちら](#)

■対処方法について

ご使用の環境にもよりますが、ポール設置などで風の影響や、大型重機の振動の影響で発生することが考えられます。

振動の原因を取り除く、あるいは振動のないところに移設することで解消できます。

フレームレートを上げる、またはシャッターを使用することで映像の歪みは小刻みな揺れに変わりますが根本解決にはなりません。